



建造物の安全・保護・美観の担い手

株式会社 杉本塗装店

代 表：代表取締役 杉本 俊文

住 所：伊丹市北河原3-1-3

T E L：072-781-2995



ホームページ



今回は今年5月に創立70周年を迎えた伊丹市北河原の株式会社杉本塗装店さんをご紹介します！



沿革

昭和21年6月に伊丹市行基町で杉本塗装店を創業。昭和30年5月には法人化し、「株式会社杉本塗装店」と命名。杉本 實氏が社長に就任した。

公共的な業務に長年従事し、功績のあった人々に授与される「勲七等青色桐葉章」を受勲。優良申告法人として伊丹税務署より表敬状を授与された経歴もある。現住所に新築移転した平成6年に息子の杉本 俊文氏が社長に就任した。



実績

個人宅の住宅屋根や外壁面の塗装工事だけに留まらず、ペイント塗装を中心とした送電線鉄塔の内外面塗装や工場設備の塗装工事など幅広く対応している。とくに送電線鉄塔の補修作業では電力会社、元請会社と一体となって架空送電線の保守を行っている。鋼管内部の錆落としを徹底して行うことで、塗装を剥がれにくくするなど、一つ一つ丁寧に作業を行うよう心掛けている。高品質な塗料を使用し、美観と耐久性を両立した塗装を提供している。

また、令和2年11月には、特定の専門工事分野の発展に貢献したことに対する功績を表彰する「専門工事振興功労」に選ばれ、杉本社長が旭日双光章を受章された。



3つの「S」

同 社 では security (構造物の安全)・support(構造物の保護)・showing(美観)の頭文字3つの「S」を社員全員が意識し、“構造物の安全、保護、美観の担い手”として努力を継続している。

同社は22kVから500kVの送電鉄塔および美化柱(タンポール柱)の鉄塔塗装工事を専門的に行うことから、高い施工力を有している。とくに停電作業による鉄塔塗装での電気工事防止措置(検電・接地・標識取付)を行うことができる。(関西電力管内の停電を伴う塗装工事は同社で実施)

また、塔上作業員は高所作業となるため、電気事

故防止を目的に、特別高圧電気取扱者教育を受講している。



塔体外面塗装作業



中空鋼管内面塗装作業



“塔守”として関西のライフラインを支えていく

鉄塔は塗装工事をしなければ、鉄の腐食が進行し、倒壊の危険がある。しかし、高所作業であり、時には整備されていない山道を1、2時間かけて登っていくこともある過酷な仕事だ。杉本社長は自らの会社を“塔守隊”と呼び、送電線鉄塔の維持補修という我々の社会生活に必要な仕事を担っていること誇りに思うと語る。



今後の展望

杉本社長は身近に触れる機会の少ない「技能」のすばらしさを広く紹介するため、兵庫県技能士会連合に加入している28種の職人の職場を訪問し、仕事へのこだわりやポイントを「匠の技」としてまとめた。

また、年に数回“ひょうごの匠”というキャラバン隊の講師をしており、県内の中学校を廻って塗装という仕事を知ってもらい、それらを通じて魅力ある職業にしていきたいと考えている。

今後も技術承継はもちろん、電力の安定供給を守っていく仕事の素晴らしさを若い人達に知ってもらえるよう活動していきたいと語った。

